

# VI 現代的課題対応学習事業の概要

地域が抱える緊急の課題に的確に応えることを目指し、市民館等が社会や地域のニーズを適切に調査・研究し、先導的・主導的に実施していく事業として 2008（平成20）年度から新たに開設した。



## 1 シニアの社会参加支援事業

いわゆる団塊の世代の市民が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援することを目的に開設した。2011(平成23)年度に「入門コース」に加えて「活動コース」を新設した。

### (1) 入門コース

シニア世代等の地域参加に向けた入門的な啓発事業として実施した。「地域活動への参加」や「地域との係わり方」等に関する学習機会を提供し、地域参加の「はじめての一步」となるように基本的知識や技術を高めながら仲間作りを図ると共に、多様な学習形態により多くの市民が参加できるように工夫した。

### (2) 活動コース

シニア世代等が自らの経験・知識・能力を活かして地域社会で活躍できるよう支援することを目的とし、2011(平成23)年度に開設した。「入門コース」の学習内容からの発展をより意識し、修了後の自主的な活動に向けた仲間づくり、具体的な地域活動の実践への支援を行った。



## VI 1 (1) シニアの社会参加支援事業 入門コース

### 教文 楽しく過ごそう シニアライフ

主 題：地域で生き生き楽しくシニアライフを過ごすために

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・16	木	自己紹介	オリエンテーション・学習をはじめるにあたって	はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
2	23	木	いきいき生きるために健康長寿をめざそう	予防医学は何故必要なのか学ぶ	聖マリアンナ医科大学 准教授 清水 潤
3	30	木		栄養とバランスを考えた食事について学ぶ	管理栄養士・(公財)日本体育協会公認 スポーツ指導員
4	2・6	木	カラダを動かし、心とカラダをリフレッシュさせよう	無理なく・楽しく・気軽にできる体操を学ぶ	米井 智子
5	13	木		地域活動を体験してみる	川崎区ウォーキング推進委員 藤田 朗
6	25	火	充実したシニアライフを過ごすために	地域活動について学ぶ	田園調布学園大学 教授 村井 祐一
7	3・6	木		振り返り	竹迫 和代

●開設場所 教育文化会館 他 ●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 市内在住・在勤・在学の50歳以上の方

●参加者数 21人(男6人、女15人) ●延べ人数 117人

### 大師 ブッククラブ(読書会)で始めよう

主 題：おひとりさま読書はもったいない

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・15	水	ブッククラブのメリットや効用を知る	ブッククラブ(読書会)で掛け算読書を!	作家・経営コンサルタント 中島 孝志
2	29	水	ブッククラブの開催方法を知る	ブッククラブ(読書会)参加してみよう!	
3	2・12	水	自分たちで課題を見つける	ブッククラブ(読書会)を開こう!	職員
4	26	水	ブッククラブを体験しての振り返り	ブッククラブ(読書会)にはいろいろなスタイルがある!	中島 孝志
5	3・12	水	ブッククラブを継続するために	ブッククラブ(読書会)を始めよう!	職員

●開設場所 大師分館 ●時間帯 19:00～21:00

●対象 市内在住・在勤、興味のある方

●参加者数 16人(男4人、女12人) ●延べ人数 45人

### 田島 介護予防 健康づくり・仲間づくり

主 題：介護予防についての学習を通して社会参加のきっかけをつくる

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7・5	金	介護予防の大切さを知る	介護保険制度の概要と、介護予防のために必要なことを学ぶ	桜寿園地域包括支援センター センター長 穴澤 幸子
2	12	金	介護の現場を見学する	介護老人福祉施設を見学して、現場の実態を知り、制度の理解を深める	介護老人福祉施設桜寿園 管理係長 仁科 淳子
3	19	金	身体のケアについて体験して学ぶ	自宅でできるストレッチ体操を体験して、日常生活での実践に結びつける	(公財)日本体育協会 公認スポーツ指導員 中村 博子
4	26	金	ウォーキングを続けるきっかけをつくる	地域の史跡をグループでめぐり、健康づくりと仲間づくりのきっかけとする	NPO法人かわさき歴史ガイド協会 山中 敏之他3名

5	8・2	金	健康づくりと仲間づくりの大切さを学ぶ	介護予防のために健康づくりと仲間づくりをすることの大切さを話し合う	穴澤 幸子
---	-----	---	--------------------	-----------------------------------	-------

- 開設場所 田島分館 他 ●時間帯 10:00～12:00 ●対象 50歳以上の方20人  
●参加者数 20人(男1人、女19人) ●延べ人数 91人

## 幸 豊かな老後ってなんだろう？

主 題：身も心もすっきりと～手放すことから始める豊かな老後～

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・22	金	受講者同士の親睦を深める	オリエンテーション～自分が理想とするライフプランを考えてみよう～	職員 (一社)シニアライフ協会 参与 杉山 明
2	29	金	「断捨離」の考え方をヒントに、自分と自分を取り巻く環境を見つめなおす	「断捨離」についての基本理念を学ぶ	やましたひでこ公認断捨離 トレーナー川崎断捨離会 代表 平岡 亮子
3	12・6	金		「断捨離」を実践することでみえてくるもの	
4	13	金	メンタルヘルスについて学ぶ	シニア世代のメンタルヘルスについて学ぶ	東京メンタルヘルス(株) 取締役 村上 彰子
5	20	金	振り返り	「豊かな老後」とは？～余裕をつくって外にどうよう～	平岡 亮子

- 開設場所 幸市民館 ●時間帯 10:00～12:00  
●対象 原則区内在住・在勤の40歳以上の関心のある方  
●参加者数 17人(男3人、女14人) ●延べ人数 67人

## 日吉 緑のカーテンと夏の花咲か大作戦2013

主 題：ゴーヤを育て、食べて始めてみよう緑化活動

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・14	火	環境緑化推進の意識を育む	ゴーヤーで緑のカーテンを作るため、苗の育て方を学び、併せて苗も配布する	樹木医 及川 清明
2	6・13	木	実習を通じて、緑化活動の楽しさに触れる	苗の監察をし、花壇を使って花植えのやり方やレイアウト等の基礎知識を学ぶ	幸花クラブ 代表 根本 健
3	7・9	火	季節の花を学び、植栽への理解を深める	夏シーズンの花の寄せ植えについて学び、植栽全般についての質問会を行う	及川清明
4	9・3	火	参加者の交流を深める	ゴーヤを使った料理講座を通じて、受講者の交流を図る	横浜国立大学 名誉教授 渋川 祥子
5	10・8	火	緑化活動も含め、今後の活動について考える	講座のまとめと、今後の活動についての話し合い	幸市民館日吉分館 職員

- 開設場所 日吉分館 ●時間帯 10:00～12:00  
●対象 概ね40歳以上の関心のある方  
●参加者数 20人(男1人、女19人) ●延べ人数 73人

## 中原 等々力緑地から都市公園を考える

主 題：まちづくりの視点から都市公園のあり方を考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・5	土	中原区内最大の公園である等々力緑地がシニア世代を中心とした中原区民に親しまれ、コミュニティとネットワーク形成の場となるよう、公園の魅力を知り、都市公園としての役割を考える	等々力緑地の成り立ちと再編整備計画について	建設緑政局等々力緑地再編整備室 担当係長 小藪 隆文 なかはら探究会 芳賀 徹
2	9	土		市民を活かす公園、市民が活かす公園	元東京農業大学学長・造園学者 進士 五十八
3	11・9	土		【フィールドワーク】 変わる等々力緑地を歩いてみよう	芳賀 徹
4	16	土		外国の都市公園はなぜ魅力的か	㈱公園マネジメント研究所 技術顧問 森下 元之
5	30	土		都市公園と防災機能	㈱まちづくり計画研究所 所長 渡辺 実

●開設場所 中原市民館・等々力緑地 ●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 29人（男10人、女19人） ●延べ人数 78人

●企画委員会 5回 ●企画委員 4人

## 中原 なかはら発！地元再発見

主 題：地域の魅力を再発見する

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・14	火	地域と疎遠になっているシニア世代を対象に、地域活性化に貢献している地元企業等を訪問して、地域の魅力を発見し、地域への愛着を醸成する。あわせてシニア世代の仲間づくりを図り、地域貢献活動への関心を高める	オリエンテーション 【基調講演】企業が元気にする中原区	川崎商工会議所 テクノプレーザ コーディネーター 寺岡 滋
2	21	火		クノール食品株式会社川崎事業所見学	クノール食品（株） 社員
3	2・4	火		朝日プリンテック株式会社川崎工場見学	朝日プリンテック（株） 社員
4	18	火		等々力工業会常設展示場見学	チーム等々力
5	19	水		【公開講座】ビバ！シニア支援講演会 人生、いつでもいつからでもスタート 共催：（公財）川崎市生涯学習財団	お茶の水女子大学 名誉教授 袖井 孝子
6	25	火		花王株式会社川崎工場見学	花王（株） 社員
7	3・18	火		富士通株式会社川崎工場 テクノロジーホール見学	富士通（株） 社員

●開設場所 中原市民館 他 ●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 29人（男19人、女10人） ●延べ人数 152人（公開講座76人）

●企画委員会 9回 ●企画委員 8人

## 高津 もっと知りたい高津！もっと知ろう川崎！

主 題：高津の農・工・官・史・石

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・29	火	高津区の農業、工業、古代の役所、幕末期の様子、石造物の見方・楽しみ方をテーマに、シニアの仲間作りや地域活動について学ぶ	高津の農・生産と消費について学ぶ	NPO法人ぐらす・かわさき事務局長 田代 美香
2	11・12	火		久末地区の農家を訪問し、高津区の農業について学ぶ	高津歴史・文化研究会
3	26	火		高津の官・古代の役所	NPO法人かわさき市民アカデミー 副学長 村田 文夫
4	12・13	火		高津区の古墳と古代を巡る・探訪	村田 文夫 寺社等建築説明者 荒川 喜久雄
5	17	火		高津の石・石造物	石造物愛好家 横田 忠夫
6	1・14	火		高津の工・ものづくり	専修大学 准教授 遠山 浩
7	28	火		高津の史・江戸と川崎	立正大学 非常勤講師 高尾 善希
8	2・18	火		旧東海道を巡る	高津歴史・文化研究会
9	25	火		高津地区の工場等の見学	

●開設場所 高津区内 ●時間帯 主に13:30～16:00 ●対象 主に50歳以上

●参加者数 31人(男20人、女11人) ●延べ人数 200人

●企画委員会 12回 ●企画委員 10人

## 橘 シニア男子の元気力向上講座

主 題：家庭人・地域人として輝くために生活者の視点を再構築しよう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・14	金	地域の同世代との関係づくり	高齢期の運動について考え、軽体操の実習を行い、仲間作りをする	栄養士・(公財)日本体育協会公認スポーツ指導員 米井 智子
2	21	金	バランスの良い食事について学び、簡単な調理技術を習得し、仲間づくりを進める	良い食事について質と量の面から学び、レシピの読み方を知る	
3	28	金		ご飯、汁物、焼きそば、副菜等の調理実習	
4	3・7	金		野菜や肉類の扱い方と効果的な調理法について学ぶ	
5	14	金	家庭人・地域人として、活躍するために	難易度の高い魚類の調理を行い、達成感を仲間と共有し地域での貢献を考える	

●開設場所 橘分館 ●時間帯 13:30～16:00 ●対象 シニア世代の男性

●参加者数 9人(男9人、女0人) ●延べ人数 38人

## 宮前 シニアのSNS講座

主 題：シニアの新たなコミュニケーションツールとしてのSNSを学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・19	水	お互いを知る SNSとは何か	・ソーシャルメディアの基礎を学び自分とのかかわりを知る ・ツイッターの登録、活用法を知る	(株)フューチャーリンクネットワーク
2	3・5	水		ツイッターを実際に使ってみる	
3	12	水	フェイスブック、ツイッターを学ぶ	フェイスブックの登録、活用法を知り、実際に使ってみる	
4	19	水			

- 開設場所 宮前市民館 ●時間帯 14:00～16:00
- 対象 概ね50歳以上で、通信できるスマートフォン、タブレットを所有しているかた20名
- 参加者数 20人（男6人、女14人） ●延べ人数 65人

## 菅生 地域塾 すがお/男の『昼パブ』

主 題：地域男性の意見交流の場

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・19	土	地域で中高年男性が集い、情報交換・意見交流ができる場の創設	開店・マスターが語る	おやじ応援隊長 大下 勝巳
2	11・16	土		地球温暖化の現在	NPO法人川崎フューチャー・ネットワーク 三枝 信子
3	12・14	土		防災力をつけよう（防災ゲーム）	机上防災訓練研究会 野村 理・田中真樹子
4	1・18	土		情報化時代に乗り遅れないために	シニア情報生活アドバイザー 國重 誠之
5	3・2	日		東日本大震災被災者は、今	ひまわりサロン 目代 由美子 宮前区在住の避難者2名
6	3・15	土		ワンポイントヨガと健康づくり	ヨガインストラクター 児玉 沢子

- 開設場所 菅生分館 ●時間帯 14:00～16:00
- 対象 区内在住の主に中高年男性
- 参加者数 7～15人 ●延べ人数 64人

## 多摩 今こそ活力 自分活かし術

主 題：人とつながる地域とつながる

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7・3	水	地域とかかわりが一旦途切れてしまいやすい現代、もう1度地域と関わることで自分が培った経験や知識をもとに積極的に関わられるような意識を育み地域で活動する楽しさとそのきっかけを学ぶ	オリエンテーション「知り合おう、なりたい自分になるために」	職員
2	10	水		映画「ホームカミング」観賞	映画監督 飯島 敏弘
3	17	水		地域のボランティアについて学ぶ	日本女子大学 客員教授 東原 信行
4	24	水		得意なことを活かして地域とつながるコツを学ぶ	川崎市スポーツ協会 会員 ミキスポーツ 吉岡 利江子
5	31	水		興味のあることでボランティアをしてつながる活動を知る・振り返り	生田緑地ばら苑 ボランティア 江口 美和子

- 開設場所 多摩市民館 ●時間帯 18:00～20:00 ●対象 概ね50歳以上の男女
- 参加者数 21人（男11人、女10人） ●延べ人数 55人

## 多摩 今こそ活かそう！シニアの底力

主 題：仲間づくりをして地域で活動するきっかけをつくる

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・22	水	仕事や子育てなどが一段落したシニア世代が、学習を通して仲間づくりをし、地域で活動するきっかけをつくる	人生で培った知識、経験を活かすことの大切さを知る	NPO法人神田雑学大学 理事長 吉田 悦花
2	29	水		スタンドグラスの絵付けを体験する	かわさきマイスター葛籠屋 工房 代表 加藤 眞理
3	2・5	水		手打ちうどんをつくり伝統の保存・継承について学ぶ	武蔵野手打ちうどん保存普及会川崎
4	12	水		ボランティア活動の始め方について知る	多摩区社会福祉協議会 金子 泰彰
5	19	水		これからの自分たちにできる地域活動について考える	おやじの会「いたか」 世話人 大下 勝巳

- 開設場所 多摩市民館 他 ●時間帯 主に10:00～12:00 ●対象 概ね50歳以上の男女  
●参加者数 20人（男8人、12人） ●延べ人数 62人

## 麻生市民館 「目指そう！いきいきシニア」サクセスフル・エイジングの秘訣

主 題：退職後のシニア世代が地域と関わるきっかけ作りの場とする

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・5	火	地域で生きがいを見つけよう	自己紹介、アイスブレイキング、仲間づくりのコミュニケーションワークショップ	財団法人健康・生きがい開発財団 登録講師 松田 誠一
2	19	火	自分に合った地域デビューとは	価値カードゲームを使い、今後の自分の生きがいについて考える	かわさきかえるプロジェクトあさおてんぶら油資源化チーム 事務局長 林 恵美
3	26	火	地域の中での役割探し1	バイオディーゼル燃料のエコバスで麻生環境スポットツアー	小田原女子短期大学 准教授 元田 由佳
4	12・3	火	いつまでもいきいきとすごすために1	シニアにとってバランスの良い食事とはなにかを考える	NPO法人わになるう会・麻生地域活動支援センター Seeds 施設長 小幡 富士雄
5	17	火	地域の中での役割探し2	地域で実際に活動している作業所施設長の生の声を聞き今後の活動のきっかけとする	ゆるるんヨーガ 代表 太田 美奈
6	1・14	火	いつまでもいきいきとすごすために2	シニア向けに無理のないヨーガ教室をいこいの家等で開催している講師の活動を紹介しヨーガを体験する	臨床心理士 石井 栄子
7	28	火	地域の中での役割探し3	地域活動の中でのボランティアについて基本的なルールを学ぶ	NPO法人全国葬送支援協議会 清水 晶子
8	2・4	火	自分らしくいきいき終活	これからの人生を自分らしく過ごすためエンディングノートの活用について学ぶ	キーコーヒー(株)シニアインストラクター
9	18	火	ゆとりある時間を楽しむ	講座のふり返りと共に心豊かなシニアライフについてコーヒーを入れることを題材として考える	

- 開設場所 麻生市民館 他 ●時間帯 概ね 10:00～12:00 ●対象 50歳以上  
●参加者数 26人（男8人、女18人） ●延べ人数 144人



## 岡上 おとなのためのスマートフォン入門～知り、体験し、考える～

主 題：利便性や問題点を学び安全な利用法を学ぶ、地域の仲間作り

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・7	金	講座の趣旨とスマートフォンの特徴を理解する	オリエンテーション スマートフォンと携帯の違いを学ぶ	(株)電創 システムサービス部 高橋 優介 倉田 篤
2	14	金	スマートフォンの操作の一端を学ぶ	スマートフォンの操作を体験し利便性を知る	
3	21	金	インターネット利用のポイントを学ぶ	インターネット利用を体験し有効な活用方法を学ぶ	
4	28	金	インターネット利用の危険性とSNSの活用のポイントを理解する	危険性を学ぶとともにSNSの安全な利用方法を知り、地域の仲間づくりへの活用方法を考える	川崎市PTA連絡協議会 ホームページ顧問 田島 和彦
5	7・5	金	スマートフォンの利用上の課題と問題点を知る	利便性だけでなく実際の相談事例を通して問題が起きた時の対応方法を学び、今後の利用方法について考える	NPO法人かわさきコンシューマーネット 佐々木 佳恵

●開設場所 岡上分館 ●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 24人(男6人、女18人) ●延べ人数 96人

## 岡上 食の達人から学ぶ岡上～地域人養成講座～

主 題：地域へ愛着を持ってもらい仲間づくりのきっかけを提供する

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・6	金	オリエンテーション 地粉でうどん作り体験	地場産の食材を使い日々の食事に生かせるヒントを学ぶ	神奈川県ふるさとの生活 技術指導士 山田 美智子
2	13	金	地域の食を知り、交流する	鶴見川地域の食について知り、地域に愛着を持ち、ふるさと意識を高める	和光大学 准教授 岩本 陽児
3	20	金	地元の伝統的な食品 納豆について学び、 地域を知る	カジノヤ見学 地元との交流	(株)カジノヤ
4	27	金	発酵食品の大切さを 学ぶ、地元で食を通 して活動している方 のお話を聞く	味噌作りと伝統の知恵を学ぶ 食を通しての地域活動を学ぶ	山田 美智子

●開設場所 岡上分館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 12人(男2人、女10人) ●延べ人数 47人

## VI 1 (2) シニアの社会参加支援事業 活動コース

### 教育文化会館 命を守る備え

主 題：災害を乗り越えるための知恵

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・1	金	川崎区（臨海部）の防災対策を知る	川崎区の防災対策について 防災ライブラリーの映像上映	川崎区役所危機管理担当 企画委員
2	15	金	防災意識を高めるために	今、必要な防災意識とは	専修大学 教授 大矢根 淳
3	29	金	災害に備えるための食の知恵袋	我が家の危機管理（映像上映）・備蓄食料品の有効活用・オイルランプ作り	調理師 鈴木 希代子 食生活改善推進委員
4	12・6	金	災害が起きた時に自分にできること	救急法基礎講習	川崎消防署警防課 救急係長 近藤 秀樹
5	20	金	命を守る備えとは	家庭や地域で取り組む防災対策 ～あなたは何かができますか～	NPO法人 孫育て・ニッポン 理事長 棒田 明子

●開設場所 教育文化会館 ●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 区内在住在勤で50歳以上の方

●参加者数 28人（男7人、女21人） ●延べ人数 94人

●企画委員会 6回 ●企画委員 5人

### 幸 拡大写本ボランティア入門研修

主 題：学習課題を通してボランティアを養成する

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・24	金	視覚障がい「ロービジョン」について学ぶ	ロービジョン（弱視）についての基本知識を学ぶ	神奈川ロービジョンネットワーク 事務局長 渡辺 文治
2	31	金	拡大写本について学ぶ	拡大写本の実態について学ぶ	下丸子図書館拡大写本研究 会 代表 猪狩 美知子
3	2・7	金	「拡大写本」を作成するにあたり、最低限注意すべきことについて、技術的なポイントなどを学び、実際に作成する	拡大写本作成を体験する① ～拡大写本の作成工程～	
4	21	金		拡大写本作成を体験する② ～文字の種類・書き方・揃え方～	
5	28	金		拡大写本作成を体験する③ ～製作・構成・製本～	
6	3・7	金	地域での活動事例を学ぶ	ボランティアの取り組みについて学ぶ	拡大写本グループWA 菊池 澄子

●開設場所 幸市民館 他 ●時間帯 14:00～16:00

●対象 シニア世代で関心のある方

●参加者数 7人（男1人、女6人） ●延べ人数 40人

## 中原 生涯学習相談員養成セミナー

主 題：学習情報提供・学習相談事業に従事するボランティアを養成する

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・12	水	中原区の生涯学習の現状を知る	自己紹介・中原市民館生涯学習相談ルームの活動を知る	中原市民館生涯学習相談ルーム 生涯学習相談員
2	19	水	他市(区)の実践例から学ぶ	麻生市民館の学習相談ボランティアとの情報交換会	なし
3	7・3	水	面接相談のスキルアップ①	「傾聴」とはⅠ ～よい聴き手になるために～	傾聴ボランティアネットワーク川崎 顧問 志村 丈郎
4	10	水	生涯学習と学習相談の意義	生涯学習の意義と学習相談の役割	日本女子大学 教授 田中 雅文
5	17	水	面接相談のスキルアップ②	「傾聴」とはⅡ ～ロールプレイングを中心として～	志村 丈郎
6	31	水	施設見学と学習のまとめ	まとめ～自分たちができること～	職員

- 開設場所 中原市民館 ●時間帯 10:00～12:00 ●対象 主にシニア世代の方  
●参加者数 28人(男7人、女21人) ●延べ人数 104人

## 高津 緑のボランティア入門講座

主 題：高津中学校で緑の維持管理をしませんか

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・30	木	高津中学校の敷地を借りて交流花壇を作ったり、樹木の剪定を行なう。地域のシニア世代の方が園芸を通して地域活動を始めきっかけ作りとする。講座終了後には緑化ボランティアグループを立ち上げ、継続的に中学校の花や緑の手入れをしていくように促す	自己紹介と緑の概論について	高津中学校教員 吹込クローバーの会 神奈川県森林インストラクター 門澤 勇 NPO法人高津総合型スポーツクラブSELF
2	2・6	木		地域で花壇等を維持管理している団体から花壇維持について実習を交えて学ぶ	中丸子南緑道を守る会
3	13	木		剪定について実習を交えて学ぶ	門澤 勇 NPO法人高津総合型スポーツクラブSELF
4	20	木		近隣花壇見学と花壇プラン策定	東高津中学校教員 吹込クローバーの会 NPO法人高津総合型スポーツクラブSELF
5	27	木		花壇作り実習と今後の活動に向けて	吹込クローバーの会 NPO法人高津総合型スポーツクラブSELF

- 開設場所 高津中学校 他 ●時間帯 10:00～12:00 ●対象 50代以上の関心のある方  
●参加者数 8人(男5人、女3人) ●延べ人数 33人

## 宮前 男子、料理倶楽部、なう

主 題：シニア男子の料理サークルづくり

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・15	金	お互いを知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介</li> <li>料理の心得・基本について</li> <li>調理実習</li> <li>次回のメニュー、材料の調達、材料費の会計などを参加者で話し合い決める</li> </ul>	講師 元惣菜店経営 松本 俊一  助手 清水 まゆみ 勝部 寿美子
2	29	金	サークル活動をするために	<ul style="list-style-type: none"> <li>調理実習</li> <li>次回のメニュー、材料の調達、材料費の会計などを参加者で話し合い決める</li> </ul>	
3	12・20	金			
4	1・10	金			
5	24	金			

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～14:00

●対象 概ね50歳以上で、講座修了後グループ活動に参加する男性 20人

●参加者数 13人(男13人、女0人) ●延べ人数 46人

## 多摩 生涯学習相談ボランティア入門講座

主 題：あなたも地域社会で、区民の生涯学習サポートの担い手に

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・14	火	シニア世代の市民が自らの経験や知識を活かして多摩区の生涯学習相談を実施していくにあたり、その手法を学び、区民の生涯学習のニーズを適正に応える技術を身につけ、市民の生きがいを見いだせる環境を目指す	オリエンテーション 生涯学習の意義と学習相談の役割	東京家政大学 専任講師 宮地 孝宜
2	21	火		生涯学習の実際と役割について ～これからの生涯学習振興と学習相談に求められるもの～	
3	28	火		生涯学習情報の収集から提供まで ～先進事例から学ぶ(神奈川県の場合)	神奈川県生涯学習情報センター 学習相談員 中山 耕造
4	2・18	火		カウンセリング手法から学ぶ学習相談	日本産業カウンセラー協会 シニア産業カウンセラー 山田 宏 職員
5	25	火		実際の学習相談業務について知る～多摩市民館生涯学習相談コーナーについて～	多摩生涯学習相談ボランティアの会

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 17人(男7人、女10人) ●延べ人数 73人

## 麻生 生涯学習相談員養成講座

主 題：あなたも地域の生涯学習を支援する応援団で活躍を！

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・13	水	生涯学習相談のその果たす役割について考える	オリエンテーション 生涯学習相談のその果たす役割について学ぶ	幸市民館 館長 中村 高明
2	20	水	社会教育とは？生涯学習とは何か？を知り、生涯学習相談の必要性を知る	社会教育とは？生涯学習とは何か？	日本体育大学 教授 上田 幸夫
3	27	水	実際の生涯学習相談提供と学習相談についての実態を知る	学習相談情報提供と学習相談の実際（横浜市の場合）	NPO法人横浜アクト 理事長 福島 伸枝
4	12・4	水	笑顔で相談とは	学習相談中の笑顔での対応について学ぶ	笑顔セミナー事務局 認定講師 川原 久美子
5	11	水	社会教育施設を見学し、様々な実態を知る	様々な社会教育施設を見学し、相談員の活動やチラシ等の置き方等を実際に見学して学ぶ	職員

●開設場所 麻生市民館 他 ●時間帯 10:00～12:00 ●対象 関心のある方

●参加者数 20人（男7人、女13人） ●延べ人数 68人

